

第82回

現地開催（会場：2階会議室）

都立大塚病院 医療連携薬事研修会

日時

令和3年12月15日（水）

19時30分から21時00分まで

演題：「リウマチ薬の使い方

：生物製剤とMTXを中心に」

講師：リウマチ膠原病科 医長 木村 万希子

※本研修会は、日本薬剤師研修センターの（受講シール（1単位））対象です。
ご希望の方は薬剤師免許番号のわかるものと本人確認書類をご持参ください。

関節リウマチの治療は薬物療法・手術療法・リハビリテーション・セルフケアの4本柱が基本となります。このうち薬物療法の進歩は目覚ましく、様々な新規薬剤の出現により、早期寛解・治癒も望める時代となりました。薬物療法には非ステロイド系抗炎症薬（NSAID）・副腎皮質ステロイド・疾患修飾的抗リウマチ薬（DMARD）・生物学的製剤があります。また最近ではJAK阻害剤も3種類使用可能となり、治療薬の選択肢がますます増えています。今回の講演ではまず関節リウマチの早期診断と治療方針の立て方について解説し、各薬剤の特徴と副作用、導入時の注意点やモニタリングの方法、薬剤中止や切り替えの判断などについても講演したいと思います。

お申し込み方法

- お申し込み制です。新型コロナ感染対策のため、先着50名様とさせていただきます。
- ご希望の方は下記掲載内容をメールにてお知らせください（参加無料）
メール件名：第82回薬事研修会参加申し込み
①氏名 ②職種 ③所属施設名 ④所属薬剤師会名 ⑤薬剤師免許番号 ⑥電話番号
- 申し込み締め切り日：令和3年12月8日（水）
- お申し込み締め切り後に、ご参加の可否についてご連絡させていただきます。

○三密の回避、マスクの着用、検温、消毒等、十分な感染対策を行います。

○感染状況によっては開催中止となる場合もございます。

【お問い合わせ先】東京都立大塚病院 医療連携担当 今井

電話3941-3211 内線2138

お申込み

下記までメールでお申し込みください

都立大塚病院 患者支援センター 医療連携担当

アドレス:ot_renkei@tmhp.jp

